高齢者の豊かな生活のために　　２０２２年５月１日発行

手 賀 沼 通 信（第２９０号）

Ｅメール：nittay@jcom.home.ne.jp　http://ynitta.cocolog-nifty.com/blog/　新田良昭
http://jfn.josuikai.net/semi/koyukai　http://tegatu2.web.fc2.com

またコロナ特集が戻ってきました。

昨年１２月のコロナ特集その６でコロナが収まったような報告をしましたが、その後オミクロン株が大感染を引き起こしました。

第６波が収まったのか、第７波につながるのかまだわかりませんが、とりあえずコロナ特集その７となりました。

手賀沼通信ブログ抜粋ーコロナ特集その７

新型コロナウィルスの新たな変異株「オミクロン株」の発生とワクチン３回目の接種の開始（ＮＯ．１５４０）（令和３年１２月２日）

南アフリカが新型コロナウィルスの新たな変異株「オミクロン株」の存在を１１月２４日にWHOに報告しました。ところがイギリス・スコットランドで９人が１１月２０日のイベントで集団感染していました。イギリスのほうが早かったようです。

１２月１日の読売新聞の夕刊ではオミクロン株の感染が確認された主な国と地域はヨーロッパが１２か国、アフリカ・中東が３か国、アジア２か国、北米・中南米が２か国、オセアニアが１か国になっています。２日のニュースでは１日の夕刊には載っていなかったアメリカでも確認されたと報じていましたので今後他の国にも増えることは間違いないでしょう。

日本で見つかったのはナミビア人の外交官です。日本政府は全世界からの外国人の新規入国を原則禁止としました。日本の在留資格を持つ外国人の再入国は制限付きで認めています。日本人の帰国についても指定された国から帰国する場合は１０日または３日間の待機期間が設けられます。

１０月１日新型コロナウィルスのワクチンの３回目の接種が始まりました。１２月は医療従事者に１月からは高齢者に実施されます。１８歳以上の希望者全員が対象で、２回目から原則８か月以上あけることとなっています。

私の場合は２回目が７月だったので、３回目は来年３月以降になります。ぜひ受けたいと思っています。

コロナの日本の１日あたりの感染者が約３か月ぶりに千人を超えた（ＮＯ．１５５１）（令和４年１月５日）

令和４年１月４日のコロナの日本国内の１日あたりの感染者が１２６８人となり千人を超えました。

日本国内では昨年１０月７日に９７２人となって千人を切った後、１１月２２日に５０人まで減りましたが、１２月初めにオミクロン株の感染者が出始めてから、次第に増えてここ数日で急速に増加し千人を超えました。

東京都の感染者も１月３日に１０３人となって百人を超え、４日には１５０人と５割増しになりました。昨年１０月９日に８２人と百人を下回り、１１月２４日には５人まで感染者を減らしていました。急拡大です。

オミクロン株の感染力は従来のウィルスより強いと報告されています。アメリカでは１月３日、１日あたりの感染者が１０７万を超え、過去最大の数になっています。ヨーロッパの主要各国も過去最大の感染者を出しています。

日本では昨年１０月よりワクチンの３回目の接種が始まっていますが、接種のスピードを上げる必要があるのではないでしょうか。

１月５日の読売新聞には「感染者全員　入院見直し　宿泊・自宅療養活用」と出ていました。感染者が増大した場合、医療体制が追い付かなくなる恐れを考えてのことでしょう。WHOよりオミクロン株は重症化の度合いが少ないと発表された

こと、２月よりファイザー製の飲み薬が利用できるようになることなども考えての判断かもしれません。私はとにかく自粛しようと思っています。

３県にまんえん防止重点措置が決まった（ＮＯ．１５５３）（令和４年１月８日）

令和４年１月７日、沖縄、山口、広島の３県にまんえん防止等重点措置が適用されることが決まりました。期間は１月９日から１月３１日までです。

昨年９月３０日にすべての措置が解除になってから３か月余りでまたコロナの感染が拡大したのです。昨日１月７日の感染者は沖縄で１４１４人、山口で１８０人、広島で４９０人でした。

沖縄と山口には米軍基地があり、米軍は日米地位協定で日本の規制を受けないで自由に出入国ができるのです。米軍基地では感染が拡大していました。そこから日本にも感染が拡大したことは間違いありません。おそらく広島県も山口県の岩国基地の米軍基地の影響を受けたのではないでしょうか。

日本全体にも急速に感染が拡大しています。７日の日本の感染者は６２１４人でした。昨年１２月３１日は５１０人でしたから１週間で１２.２倍に拡大しています。第６波が来ることは間違いないでしょう。一方死者はこの１週間毎日１人ずつで増えていないのが幸いです。重症者もあまり増えていないようです。

オミクロン株はあまり重症化しないと言われています。ただコロナには違いないので十分対策を取る必要があると思います。

コロナの日本国内の１日あたりの感染者が１万人を超えた（ＮＯ．１５５５）（令和４年１月１３日）

令和４年１月１２日のコロナの日本国内の感染者が１３２４４人となりました。

１日あたりの感染者が１万人を超えたのは昨年９月９日以来、９月４日の１６０１２人に次ぐ数字です。感染者の数字は曜日によって出方が違います。１週間前の水曜日と比べると、１月５日は２６３８人でしたから、１週間で５.０２倍になったことになります。オミクロン株の感染力のすごさが感じられます。

海外でもアメリカが１１日に１４６万人を超え、フランスが１２日に３６万人を超えて、１日あたりの感染者の過去最大の数を記録しました。

海外の医療関係者で、そのうち全員感染するだろうとか、ヨーロッパでは数週間のうちに半数が感染する、などどいう極論を述べる人も出てきています。ちょっと信じられません。

日本でも３回ワクチンを打った医療感染者が陽性になりました。何を信じてどんな行動をとればいいのでしょうか。自粛生活を続けていますが、少し不安です。

コロナの１日あたりの感染者の数が過去最大となり、まん延防止措置が１３都県に出される（ＮＯ．１５５７）（令和４年１月１９日）

令和４年１月１８日のコロナの日本国内の感染者が３２,１９７となり、昨年８月２０日の２５,８７６人を超え過去最大の数字を記録しました。

昨年１１月２２日には１日あたりの感染者が５０人まで減っていたのですが、それから２か月足らずで過去最大になりました。

日本の感染者数の累計は約１９４万人です。累計が約１０６８万人のロシアの１８日の感染者数が３０,９５９人ですからロシアを上回る感染者でした。現在の１日あたりの感染者数の増加率は世界最大です。欧米に比べてマスク装着や三密回避などで自粛を続けてきた日本がなぜこれほど急激に感染者が増えたのでしょうか。わかりません。おそらく専門家にも答えられないと思います。

政府は、群馬、埼玉、東京、千葉、神奈川、新潟、岐阜、愛知、三重、香川、長崎、熊本、宮崎の１３都県に、１月２１日から２月１３日までまん防止措置の適用を１９日の対策本部で正式決定することになりました。すでに適用されている広島、山口、沖縄を加えると１６都県となります。

各都県内での重点措置の適用市区町村は各知事が判断することになっています。飲食店の営業時間、会食人数、酒類提供、なども知事が決定するようです。

幸いなことに重症化や死者の人数は第５波の時

より減っていますが、早く３回目のワクチンを打ってほしいと願っています。

コロナの日本国内の死者が２万人を超えた（ＮＯ．１５６６）（令和４年２月１２日）

２０２２年２月１１日、コロナの日本国内の死者が１５０人だったため累計の死者数が２万９２人となって２万人を超えました。

昨年４月２６日に１万人を超えて以来、約９か月半ぶりです。ここ５日間は１００人を超えています。今までの最高は昨年５月１６日の２１６人です。そのころは１日あたりの感染者が５０００人台でした。今は１日の感染者が９万人台ですので感染者数に対する死者数の致死率は今のほうが少なくなっています。オミクロン株が重症化しないということを裏付けています。

欧米とアジアの数か国を選んで致死率を調べてみました。ジョンズ・ホプキンス大学による２月１１日現在の数字です。致死率の低い方から並べてみました。

	感染者数（万人）	死亡者数（万人）	致死率（１万人当たりの死者数－人）
①日本	３７８	２	５３
②韓国	１２４	０.７	５６
③フランス	２１５１	１３.５	６３
④イギリス	１８２９	１６	８７
⑤スペイン	１０５６	９.６	９０
⑥ドイツ	１２０７	１２	９９
⑦アメリカ	７７４４	９１.６	１１８
⑧イタリア	１１９２	１５	１２５
⑨中国	１１	０.５	４３４
⑩台湾	２	０.０９	４３７

意外なのはコロナを抑え込んでいる中国と台湾の致死率が高いことです。感染が拡大した当初死亡者が多かったことと、最近感染を抑え込み感染者数が少ないことが致死率に反映しているためです。

日本の第６波の死亡者は高齢者の割合が増えています。病気を抱えている高齢者がコロナによって体力や免疫が弱り直接コロナでなく基礎疾患で亡くなる人が増えているようです。

ここ数日の感染者数は、イギリス、スペイン、イタリアよりも多くなっています。日本は致死率が低いことを喜ぶのではなく、感染拡大を防ぐことが最大の課題と言えましょう。

コロナ第６波のピークは続く（ＮＯ．１５６８）（令和４年２月１９日）

令和４年２月１８日、コロナのまん延防止措置の対象となっていた、山形、島根、山口、大分、沖縄の５県は２０日の期限で解除し、大阪など１７道府県は３月６日まで延長が決まりました。東京など３月６日までの期限の１４都県と合わせると３０都道府県がまん延防止措置の対象となります。

コロナの日本国内の新規感染者は２月２日に９万人を超えてから、曜日によって増減の違いはありますが、ほぼ連日９万人前後の数字で推移しており、１０万人を超えた日が２日あります。２月１８日現在累計は４３４万人余りとなりました。

死者の数は２月１７日に２６２人と過去最高になり、ここ４日間は２００人を超えています。死者が２００人以上４日も続くのは初めてです。

一部の医療専門家はピークを越えたと言いましたが、重症者の数は増え続けておりピークはしばらく続くと言えるのではないでしょうか。日本国内の日毎の感染者は、累計感染者１８６３万のイギリス、１２３２万のイタリア、１０７８万のスペインの日毎の感染者を１週間から１０数日間、大きく上回っています。イギリスは１日の感染者が２７万、イタリアは２３万を記録したこともありました。ヨーロッパはピークを過ぎたと言ってもいいと思ますが、日本は今が正念場ではないでしょうか。

日本の第６波の死亡者は高齢者に集中しているようなので気を付けましょう。

コロナの日本の感染者の累計が５００万人を超えた（ＮＯ．１５７１）（令和４年３月１日）

２０２２年２月２８日、コロナの日本の感染者が５１,３４６人出て、感染者の累計が５,０３１,０７７人となって５００万人を超えました。

感染者は人口割にすると１００人に４人の割合

になります。今日本の１日あたりの感染者は高止まりしています。

２８日の感染者を調べてみました。主要国で今一番多かったのは韓国で約１４万人です。その次はロシアで、日本は３番目でした。

累計７８９４万のアメリカ、４２９２万のインド、２８７８万のブラジル、２２８６万のフランス、１８９４万のイギリスの１日の感染者より日本が多くなっています。

マスクをして、３密を避け、感染対策をやっている日本が、上記ワースト５国より多いのはなぜかわかりません。ワースト５国には規制をやめた国もあります。

私の勝手な判断ですが、ある程度まで感染者の割合が多くなるまで増えるのは仕方がないのかもしれません。

記録のためだけのブログになってしまいました。

コロナのまんえん防止措置の１８都道府県での延長、１３県での解除が決まる（ＮＯ．１５７２）（令和４年３月４日）

令和４年３月３日、現在３１都道府県で実施されているまんえん防止措置が、２１都道府県では延長され、１３県では解除されることが決まりました。

延長期間は３月６日から３月２１日までです。解除されるのは福島、新潟、長野、三重、和歌山、岡山、広島、高知、福岡、佐賀、長崎、宮崎、鹿児島の１３県です。

延長される１８都道府県は、新規感染者が高止まりしています。

第６波の特徴は、オミクロン株は重症化しないと言われたにもかかわらず死者が多いということです。日本国内では２月２２日の３２２名を最多として２月７日以降３桁の死者を出しています。東京都では３月２日の３１名を最多として２月１４日以降２桁の死者、我が家のある千葉県でも２月２３日の２５名を最多として、２月１４日以降１８日間で１６日間も２桁の死亡者を出しています。

政府や各自治体も、３回目のワクチンを打つことしか、打つ手がない感じのようです。

まん延防止措置が全面解除となった（１５８０）（令和４年３月２３日）

令和４年３月２２日、１８都道府県に適用されていた「まん延防止等重点措置」が全面解除となりました。

まん延防止措置は１月９日から米軍基地近辺の沖縄、山口、広島の３県に適用されました。オミクロン株のコロナが米軍を通じて急速に広がったからです。１月２１日からは１３都県に、１月２７日からは１８道府県に適用され、全国３４都道府県にまで広がりました。

第６波は１日あたりの過去最大の感染者と死亡者を記録しました。

その後、緩やかに感染拡大が収まってきて、３月３日には１３県が解除され、２２日に全面解除となったのです。

飲食店の時間短縮、イベントの人数制限、移動の自粛はなくなりました。欧米と同様、ウイズコロナにかじを切ったわけです。

ただ第５波が収まったときのように急速に感染者や死亡者が減ったわけではありません。感染者は１日当たり２万人台～３万人台、死亡者も１日あたり５０人～１５０人と、第５波が収まったときの１００倍くらいになっています。政府はおそらく重症者と医療関係のひっ迫度合い、経済への影響や海外での実績などを参考にして解除に踏み切ったのではないでしょうか。

今後どうなるか、誰にもわからないと思いますが、コロナとプーチンの暴虐と自然災害だけは早く何とかしてほしいと願っています。

☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆

この期間にコロナに関する下記のブログも書いています。

・コロナの日本人の感染者の累計が二百万人を超えた（１月２１日）

・コロナの日本国内の感染者累計が３００万人を超え、１日の感染者が９万６千人超え。ワクチン３回目の接種を受けた（２月５日）